

z^2 による三角形の像と面積

複素数 $\alpha = 2 + i$, $\beta = -\frac{1}{2} + i$ に対応する複素数平面上の点を $A(\alpha)$, $B(\beta)$ とする. このとき, 以下の問に答えよ.

- (1) 複素数平面上の点 $C(\alpha^2)$, $D(\beta^2)$ と原点 O の 3 点は一直線上にあることを示せ.
- (2) 点 $P(z)$ が直線 AB 上を動くとき, z^2 の実部を x , 虚部を y として, 点 $Q(z^2)$ の軌跡を x, y の方程式で表せ.
- (3) 点 $P(z)$ が三角形 OAB の周および内部にあるとき, 点 $Q(z^2)$ 全体のなす図形を K とする. K を複素数平面上に図示せよ.
- (4) (3) の図形 K の面積を求めよ.

(21 早稲田大 基幹理工・創造理工・先進理工 3)

【答】

- (1) 略
- (2) $x = \frac{y^2}{4} - 1$
- (3) 略
- (4) $\frac{125}{24}$

【解答】

- (1) $\alpha = 2 + i$, $\beta = -\frac{1}{2} + i$ より

$$\alpha^2 = (2 + i)^2 = 3 + 4i,$$

$$\beta^2 = \left(-\frac{1}{2} + i\right)^2 = -\frac{3}{4} - i = -\frac{1}{4}\alpha^2$$

であり, $C(\alpha^2)$, $D(\beta^2)$ について $\overrightarrow{OD} = -\frac{1}{4}\overrightarrow{OC}$ が成り立つ.

よって, 3 点 C , D , O は一直線上にある.

…… (証明終わり)

- (2) α, β はどちらも虚部が 1 なので, 直線 AB 上の点 $P(z)$ は

$$z = t + i \quad (t \text{ は実数})$$

と表すことができる. このとき

$$z^2 = (t + i)^2 = (t^2 - 1) + 2ti$$

であり, z^2 の実部を x , 虚部を y とすると

$$\begin{cases} x = t^2 - 1 & \cdots \cdots \textcircled{1} \\ y = 2t & \cdots \cdots \textcircled{2} \end{cases}$$

である. 点 $Q(z^2)$ の軌跡は $\textcircled{1}$ かつ $\textcircled{2}$ を満たす実数 t が存在するような点の集合であり

$$\text{「}\textcircled{1} \text{ かつ }\textcircled{2}\text{」} \iff \begin{cases} t = \frac{y}{2} \\ x = \left(\frac{y}{2}\right)^2 - 1 \end{cases}$$

であるから、求める方程式は $x = \frac{y^2}{4} - 1$ である.

……(答)

(3) 三角形 OAB の周および内部の点 $P(z)$ は

$$z = k(t+i) \quad \left(t, k \text{ は } -\frac{1}{2} \leq t \leq 2, 0 \leq k \leq 1 \text{ をみたす実数} \right)$$

と表すことができ、 $Q(z^2)$ は

$$z^2 = k^2(t+i)^2$$

である.

t を固定し、 k を $0 \leq k \leq 1$ の範囲で動かす. $k=1$ のときの点 P を $P_1(z_1)$ 、点 Q を $Q_1(z_1^2)$ とおくと、 $P(z)$ は線分 OP_1 上を動き、 $Q(z^2)$ は線分 OQ_1 上を動く.

ついで、 t を $-\frac{1}{2} \leq t \leq 2$ の範囲で動かすと、

$P_1(z_1)$ は線分 AB 上を動き、点 $Q_1(z_1^2)$ は (2) の放物線上を動くから、点 $Q(z^2)$ 全体のなす図形 K は、 t が $-\frac{1}{2} \leq t \leq 2$ の範囲で動くときの (2) の放物線の上の点、すなわち

$$x = \frac{y^2}{4} - 1 \text{ かつ } -1 \leq y \leq 4$$

上の点 Q_1 と原点 O を結ぶ線分 OQ_1 が通過する領域である.

(1) も考慮して、これを図示すると右図の斜線部分となる. 境界も含む.

(4) K の境界となっている直線の方程式が $x = \frac{3}{4}y$ であることに注意すると、求める面積は

$$\begin{aligned} & \int_{-1}^4 \left\{ \frac{3}{4}y - \left(\frac{y^2}{4} - 1 \right) \right\} dy \\ &= -\frac{1}{4} \int_{-1}^4 (y+1)(y-4) dy \\ &= \frac{1}{4} \cdot \frac{\{4 - (-1)\}^3}{6} \\ &= \frac{125}{24} \end{aligned}$$

……(答)

である.

